

公 表 日

平成28年 7月12日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成28年度 有明海沿岸道路デ・レイケ導流堤検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 福岡国道事務所長 安部 勝也 福岡市東区名島3丁目24-10
契約年月日	平成28年 7月12日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	9,882,000円(税込み)
予 定 価 格	9,957,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県大川市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成28年 7月13日
履行期間(至)	平成29年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成28年度 有明海沿岸道路デ・レイケ導流堤検討業務

2. 履行場所 福岡県大川市

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント
電 話：092-432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、有明海沿岸道路の筑後川橋梁の橋脚設置に伴い移設展示するデ・レイケ導流堤について、有効活用を図るための方策の検討及び検討会資料作成等を行うものである。

2) 業務の内容

・移設展示物の活用方策検討 1式 ・粗染等木質部材の薬剤処理及び展示製作 1式
・解体・移設設置記録の作成 1式 ・検討会資料作成運営 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低24者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出された。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「移設・復元される導流堤の歴史的価値・構造等を踏まえた、地域活性化に資する有効活用方策について」にかかる技術力を備えていると判断された。

特に「業務理解度」は最も優れた評価であり、かつ評価テーマ「移設・復元される導流堤の歴史的価値・構造等を踏まえた、地域活性化に資する有効活用方策について」に対する技術提案における「実現性」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

福岡国道事務所 計画課長